

拘ったのは本物に引けをとらないクオリティ。完全な寸法であることはもちろんですが、細部までのフィニッシュも申し分ありません。おかげさまで、実車を持つオーナーさんからも高い評価をいただいています。当時のトヨタワークスドライバー細谷さんにもアドバイスをうけていただけでなく、完成車も気に入っていただけています。量産と言っても手づくりに近いので、現在いただいているオーダーだけで納車まで約4年という状態です。



ロッキーオート 渡辺さん

想像を絶する困難を克服  
登録も可能となり  
量産体制を整えています



ポップアップ式のリトラクタブルヘッドライトは、オートでの点灯(消灯)機能も持つ。ちなみに、ノーズにあるライトはフォグランプで走行灯ではない。

マフラー、ホイール、金属製のメッキグリルやバンパー類、ドアノブなどすべて型からおこしたものの、メッキのクオリティなどにも拘っている。



エンジンはNAの2JZ、ミッションは4速AT。故障や不調の心配のない信頼できるユニットを搭載し、現在の高速事情に適合する動力性能を盛り込んでいる。



室内はウッドパネルやアナログメーターなど、実車からの雰囲気も再現される。細部のコントロールパネルなどは実車と異なるが、見た瞬間にレプリカと判断されることはないだろう。



実寸で作られたモックアップ。このモックアップを元に型をおこし、キャビンを作成したものだという。その形状は実車をレーザー測定してCADに取り込んで仕上げられた。

モックから起こし  
細部まで再現  
新車で買える  
スーパーレプリカ



このR3000GTは、ロッキーオートが実車をCADに取り込み、完全な実寸で再現したオリジナルカー。バンパーなど金属部品など、実車に装着することも可能だというほど精密に作り上げられている。しかし機関系は“当時”ではなく“今”。エンジンは2JZ(NA)&4速ATを基本パッケージとし、オートエアコンなど快適装備も取り入れている。開発費用も多額だったため価格も1980万円と高価だが、それでも欲しいという人が殺到している。取材車両は試作車のため、販売車両は細部フィニッシュのクオリティがさらに高められているとのことだ。

取材協力：ロッキーオート 愛知県岡崎市小美町字殿街道153 ☎0564-66-5488 <http://www.rockyauto.co.jp>

By Rocky Auto

# Rocky 3000GT

新 NOB谷  
乗り比べ  
Impression Of Historic & Futuristic



第一弾として一昨年に製作された最初のモデル(RHV)はFFのEVだったけれど、こちらは待望のFR、2JZ搭載モデル。駆動方式もFRだしその走行フィールもより実車に近づいているのかもしれない。ちなみに、オレは2000GTには乗ったことがないんで、比較するようなインプレはできないんで、そこは許してちょうだいね。

というわけで、ホンモノとまったく同じ寸法で作られたR3000GT。迫力のあるスタイリングから大きなイメージで写真を見ると思っただけだと、近づいて見ると驚くほどコンパクト。フレームはラダータイプのロッキーオートオリジナル。キャビンは高精度な機械仕上げのFRPだというけれど、その仕上げりはヘタすると、オリジナルを超えていそうなおリテイテッド。さっそくタイトなコックピットに乗りこんでみる。アナログのメーター類や、ウッドパネルなどは当時っぽいけど、細かな部分は今っぽい。実はミッションはトヨタのE340(たぶん)で、操作レバー周辺も今のクルマからの流用、オートエアコンやパワステも装備している。当時、2000GTを手に入れたらなかった人(今は裕福な年配者)でも、イージーにドライブできるのはいいことだと思うね。

続いてキーをひねる。インジエクションなので、気難しさもまったくなくエンジンがスタート。走り出すとグイグイクルマが進んでいく。軽量なボディ(約1トン)に対して3000ccの2JZはじゅうぶんトルクで、ストレスなく加速もしてくれる。このクルマはギンギンに攻めるよりも、優雅に走るのが似合っている感じが

するし、ATのせいかドライブフィールもそんな感じだ。でも、ターボモデルやマニュアルモデルもオーダー可能というから、激つと速いのをオーダーするのもいいかもしれないね。そして、とにかく乗っていて感じたのはまわりの視線。超希少なトヨタ2000GTってこんなに注目を浴びるものなんだと驚いたよ。

エアコン、パワステ、パワーウィンドウなどフル装備のトヨタ2000GTのスーパーレプリカ、納車まで4年待ちってほどオーダーが殺到しているのわかる気がするね。ちなみに、お値段のほうは1980万円、ホンモノの5分の1、うん、買えるひとは少ないかもしれないけど、こんなクルマ買えたらいいな、とも感じる1台だね。



優雅な気分させてくれる  
見て、乗って楽しめる  
1台だよ!!

イージーで快適なトコは  
実物を超えてるんじゃないかと思うネ!!

Impression by NOB谷

見た目はまんま2000GT  
中味は現代の  
フル装備なのが嬉しい!!

トヨタ2000GTって言えば、程度にもよるけれど、1億円のプライスが付けられるほどの、いやどんなに欲しいって言っても手に入れないかもしれないほどプレミアムなヒストリックカー。

当時日本の技術を集結し、多くの世界記録を打ち立てたというのには有名な話なんでネットで調べてもらえばその経緯や希少性はすぐわかると思うよ。

そんなトヨタ2000GTを、寸分たがわぬレプリカとしてイチから製作、しかも量産化にまでこぎ着けたというのがこのロッキー3000GTだ。

# 旧車の味は残っているけど ノスタルジックな 走りじゃないネ!!

Impression by **NOB谷**



ムムム…この感じ  
コイツはただの  
旧車じゃ…ない?!



# FAIRLADY Z RB3.40 Version

By Rocky Auto

取材協力：ロッキーオート 愛知県岡崎市小美町字殿街道153 ☎0564-66-5488 <http://www.rockyauto.co.jp>

**快適装備を備えた750ps!!  
旧車をサラリと  
そして激しく楽しめる**

いや、コレ、すんごく楽しいジャジャ馬。旧車特有の軽量なボディに750PSなんて、危ないくらいおもしろいよ。付録のDVDでは勘違いしててRB26って言っちゃたけど、輸出用のRB30をベースに3.4ℓまで排気量上げタービンはTO4Zをセット、750PSを発生していると聞いて納得だ。

しかし、このサンマルZの新骨頂は、ただのフルパワー仕様じゃなくて、ロッキオート流に作られているところ。まずはシャーシをフル補強、フロアやフエンダーへの補強などめいばい行うことで、やはり旧車特有の剛性の低さやヤレが大きく改善されている。

また、サスペンションもアームはもちろん、ピボットがピロに交換され、アラゴスタの車高調がつけられたことで、当時と今をミックスしたようなファイリング、ブレーキも大型のブレボが、軽量なボディをラクに受け止めてくれる。

そして、パワーステアリングとエアコンが装備され、まるでレーシングチューインとストリートチューンがミックスされたような感じになっている。いわゆるスバルタンな旧車チューンとはひと味違うね。

もちろん、室内まで綺麗にレストアされているのも好印象。旧車って室内までヤレてるのが多いけど、このくらいキレイにされると、潔癖なボクとしては非常に気持ちいいね。こんな仕様だから、そろりと乗る

**旧車の  
ネガな部分を  
ガマンしないで  
作り変えるのも  
ありですね**

と普通のクルマで、アクセルを踏むと凶暴に加速。それでいてボディが軽いから、気持ち良く操れる。

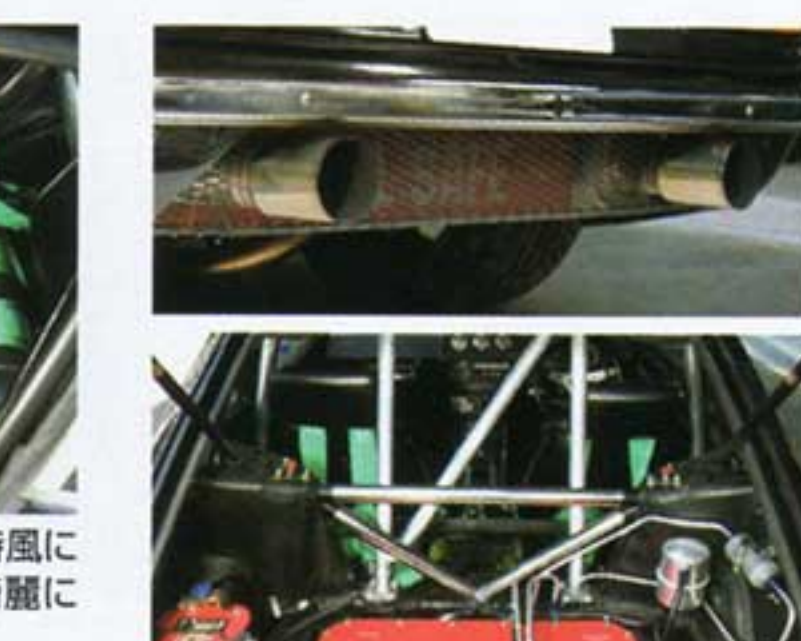
そしてなぜか、旧車の味は残っているから、フェアレディZとしての楽しさや満足感は失われていないのが不思議なんだよね。

ちなみに、カジ編にオレにすんごく似合うっていわれたんだけど…どうなんでしょね？(笑)



ロッキーオート  
渡辺さん

こちらのフェアレディZは、旧車に今の快適さとチューニングを施したもので、ロッキーオート流と言っていたに違いないスタイルの仕上げになっています。私が提案したいのは、パワーではなく快適さ。夏でも汗をかかず、洗濯で困らず、トラブルの不安を排除することで誰でも気軽に楽しめることを目的にしています。特にパワーステアリングは油圧式で自然なフィールがいいですよ。



安全タンクやロールオーバー防止でレーシーに魅せる仕上げとなっているリヤセクション。左右出しのマフラーも、今どきの流行を先取りしている。

タイヤ&ホイールは旧車には大径の17インチ。前後にブレボの4ポッドキャリパーをセットしバランスも最適に調整される。

ヘッドライトはハロゲンではなく、HIDに。灯火類のカスタムで旧車のルックスは大きくリフレッシュされる。

オリジナルのスタイルを残し、当時風に仕上げられているがレストアで綺麗にリメイクされているインテリア。



換装されたのはRB30改3.4ℓは、TO4Zを組み合わせ750psを発生。定番のRB26よりも、排気量でトルクを稼ぐことを目指したというエンジンだ。制御はFコンVプロによるものとなっている。

## ロッキーオートが確立した 快適・快速な今どきの旧車メイク

オリジナル、当時のスタイルも扱うが、ロッキーオートと言えばインジェクション仕様のエンジン換装、パワーステアリングの移植、エアコンの装着やボディ補強など、気軽に乗れる旧車チューンを確立したところ。このサンマルZはその粋ともいえるもので、RB30改750psを搭載しながらも、快適に街乗りできるスペックに仕立てられている。レーシーで快適…そんな相反するチューンをカタチにしたものといえるだろう。

作るぞR35GT-Rキラー!!  
**レクサスRC F**  
ツインS/C  
800ps化計画



MotorFan's YEAR 2016

OPTION 2016年6月号(毎月26日発売)4月26日発売  
第36巻第6号 通巻473号 1981年8月3日 第3種郵便物認可  
<http://www.jdm-option.com/>

# 35年の進化を探る 新旧チューンド比較試乗!!

ハコスカ・サンマルZからR35まで  
あらゆる車種の歴代マシン大集合

創刊35周年記念企画  
R35 GT-R 0-1000mテスト **320km/h**  
ついに出了200マイルオーバー!!

創始者と若手のバトルトーク  
**稲田大二郎 × 谷口信輝**  
歴史を作ったチューナーたちの声を聞け!!  
**レジェンドチューナーたちの足跡**

読者限定のお得なチューニングセール  
(3万5千円、35万円、350万円 & 35%OFF)  
**35周年記念スーパーバザール**

# 炸裂

**Option**  
SUPER TUNING DVD vol.1  
オプション35周年スーパーチューニングDVD  
オプション2016年6月号特別付録

OPTと共に歩んだ  
**レジェンド TUNER**たちの  
35周年秘話

素顔の走り屋ストーリー  
**NOB谷口**  
愛車シルビアをわけ  
リメイクする理由

**新旧 IMPRESSION**  
▶ 新型 レクサスIS F スーパーチャージャー  
▶ 旧型 S307エアレディZ & R3000GT

DVD VIDEO 16:9 WIDESCREEN DIGITAL AUDIO NOT FOR SALE  
SDOP-1606  
Pressed in KOREA



海外JDMバトルワールド  
**驚愕!! TX2K16**  
シーズン総決算  
更新・筑波タイムアタック  
ランキング  
愛車をキレイに調子よく!!  
メンテ&リフレッシュ塾



結果速報!!  
**BNR32総選挙**